

事業概要：いなしきシティプロモーション事業

申請者	茨城県稲敷市				初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	64,772千円 (24,870千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目） 地場産業支援関連事業
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・都市部にはない豊かな自然環境やふるさとの歴史的・文化的価値のある観光資源を積極的に活用し、市民のまちへの愛着や誇りの醸成に取り組み、市内外の人々の交流を促進する施策を展開することで、まちの評価を高め、市民の幸福度の向上を目指す。 ・若年夫婦層が将来の居住地や子育ての場として本市を選択肢の一つに位置付ける意識形成を図り、定住人口に加えて交流人口から関係人口、さらには転入へとつながる流れを形成することを目指す。 ・地域全体の付加価値を高め、市内外の人々の流れと消費行動を創出し、地域経済の維持と事業者の収益機会の拡大を図る。 					
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	<p>【事業概要】 市外に暮らす人々に対して、イベントでの交流やメディア等を通じた「稲敷市」の名称や魅力に触れる機会を増やすことで認知度を高め、観光来訪を促進する。また、市民には自分の暮らすまち、ふるさとの魅力や地域資源の再発見を促し愛着の醸成につなげることで、市外に流出していた買い物・娯楽などの行動を市内へ引き戻し、地域内消費の拡大を図る。</p> <hr/> <p>【ソフト事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏大規模施設等でのPRイベントの開催（施設利用料）1,320千円 （消耗品）293千円 （備品購入費）366千円 ・大手FM局を活用した広告事業（広告料）4,191千円 ・プロモーション電子書籍・紙冊子・動画作成事業（委託料）18,700千円 					
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の人口（-1,531人） ②Instagramにおける「#稲敷市」の投稿件数（+0.6万件） ③市民の定住意向「住み続けたい」と感じている市民の割合（+22.9%） 				URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	調整中